



令和5年第2回糖尿病医療連携検討部会  
資料1

# 神奈川県第8次保健医療計画 素案について

令和5年12月18日  
神奈川県健康医療局

- 前回会議でいただいた主なご意見及び検討結果
- 計画素案について
- 本部会でご協議いただきたい事項

# 前回会議でいただいた主なご意見 及び検討結果

# 前回会議等でいただいた主なご意見及び検討状況

## ■前回いただいた主なご意見は次のとおり。

### ① ロジックモデルについて

- ・ロジックモデルを活用するには、その評価をどうしていくか、PDCAサイクルを回していくことが重要。（津村委員）
- ・指標の取捨選択をどういう考え方のもととしていったのかというロジックを明確にするべき。（津村委員）

### ② 指標について

資料2-1で、内容をご説明。

### ③ その他

- ・服薬状況等のフォローアップをしている。糖尿病療養指導士は、コメディカルも対応しており、チーム医療で、重症化させないことが重要。（唐澤委員）
- ・多職種を考慮すると、栄養士、糖尿病療養指導士など実際に患者を指導している方のご意見を反映すべき。（高井部会長）

## ■現場の糖尿病療養指導士の方からのご意見 (R5.12.7ヒアリング実施)

### ○ 食生活への関心について

- ①食生活改善支援には管理栄養士の役割が大きい。
- ②「朝食の欠食」をしている方が多数おり、課題である。

### ○ 糖尿病療養指導士について

- ③認定基準は高く、5年に一度更新。受講費等も自費（約30万円ほど）
- ④療養指導士1人で1日約10人くらい診ている。
- ⑤療養指導士の活動により、様々な側面からのアドバイスができるため、糖尿病の予防、重症化予防推進のための下支えとなっている。

# 前回会議等でいただいた主なご意見及び検討状況

## ■ご意見を踏まえた素案への反映結果

### ＜素案 1 現状と課題＞（P3～P4）

- (1) 糖尿病について ※ (1) イの2つ目の○  
イ 連携体制  
○ 看護師・准看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、**管理栄養士**

⇒ 「①食生活改善支援には管理栄養士の役割が大きい」**を受けて追記。**

- (2) 糖尿病の予防 ※ (2) イの2つ目の○  
イ 生活習慣  
○ ～**「朝食の欠食」** 「野菜一日摂取量」～などが課題

⇒ 「②「朝食の欠食」をしている方が多数おり、課題である」**を受けて追記。**

# 前回会議等でいただいた主なご意見及び検討状況

## ■ご意見を踏まえた素案への反映結果

### ＜素案 2 施策の方向性＞ P11

#### (2) 糖尿病の医療 ※ (2) アの2つ目の○

##### ア 糖尿病の治療

- 県及び医療機関・医療関係者は、糖尿病治療の質の向上に向け、医療従事者に対する研修を実施するなど、人材の育成を推進します。

⇒ 「⑤療養指導士の活動により、様々な側面からのアドバイスができるため、糖尿病の予防、重症化予防推進のための下支えとなっている。」  
を受けて、**糖尿病療養指導士を含めた医療従事者の人材育成を施策の方向性とした。**

# 前回会議等でいただいた主なご意見及び検討結果（資料2-1）

- 前回会議において、個別の指標について多数のご意見をいただいたことから、資料2のとおり、指標ごとに、ご意見やご意見への対応、指標の分類等の検討結果を整理した。
- 特に、「委員の意見への対応」や「指標の分類」について、事務局の検討結果が適切か否かご意見をいただきたい。

アウトカム	指標名	委員の意見等	委員の意見への対応		指標の分類	
初期	C101 ○○	---	---	...	---	...
		⋮			⋮	
中間	B101 ○○	---	---		---	
		⋮			⋮	
最終	A101 ○○	---	---		---	

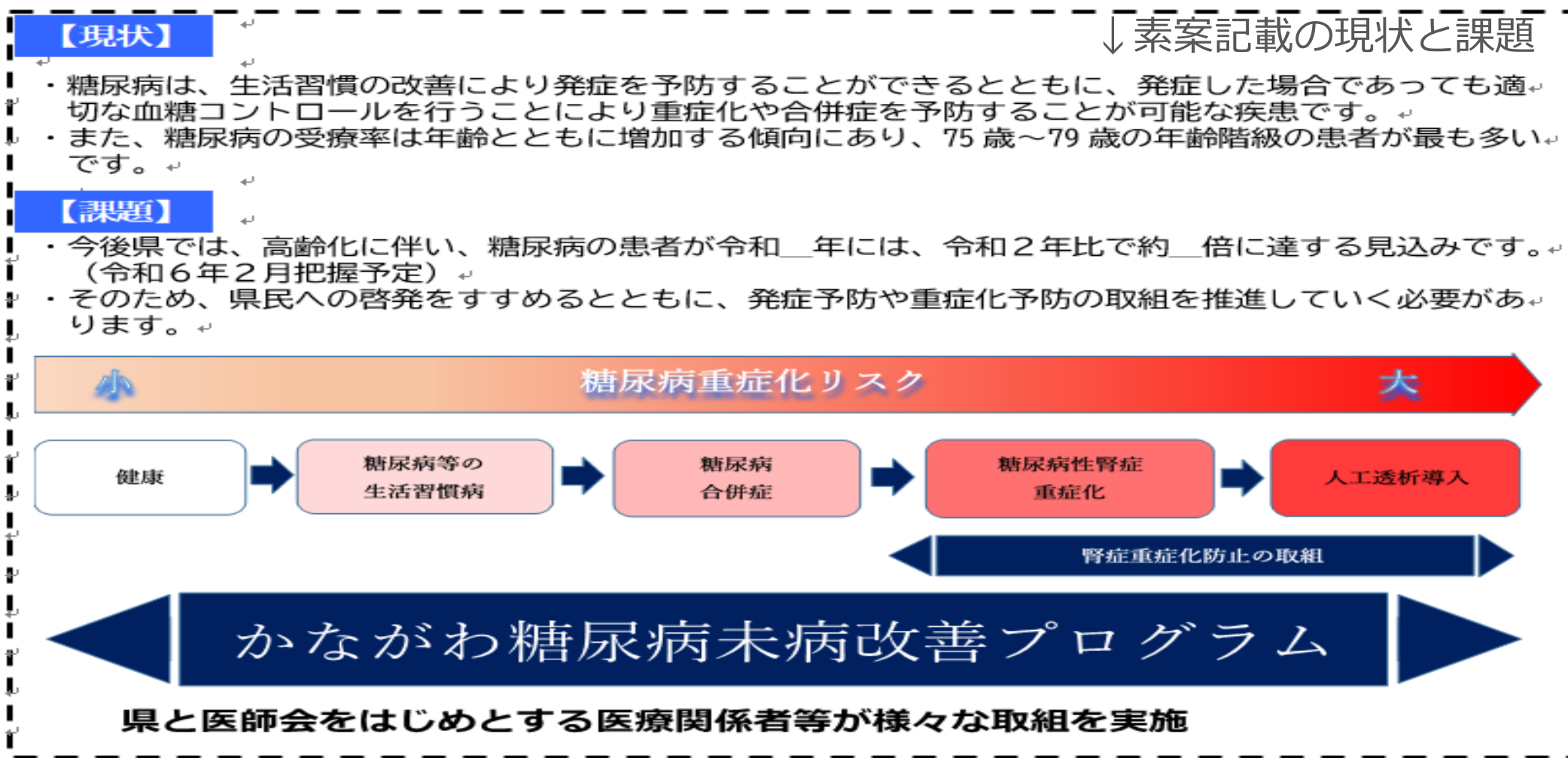
- ✓ 参考指標とするのは適切か？
- ✓ その他に必要な指標等はないか？



# 計画素案について

# 素案について（資料3）

- 資料2-1の検討結果を踏まえ、事務局にて素案(資料3)を作成した。パブコメ実施や成案作成に向けて、素案本体の内容についてもご意見をいただきたい。



# 素案の作成について（7次計画からの変更点やポイント）

## 7次計画からの変更点

- 現状課題の分析に当たり、計画本文に根拠となるデータを積極的に記載する
  - 「ロジックモデルの活用→指標の確認による評価」のPDCAサイクルを回す
  - グラフや表により見やすさを重視
- 厚労科研の分析結果を踏まえて指標及び参考指標を整理

## 8次計画のポイント

- 目標の達成に向けた施策の方向性
  - ◆ 糖尿病の予防に対する取組の充実
  - ◆ 糖尿病治療に関する連携体制の充実
  - ◆ 糖尿病の重症化予防・合併症予防に対する取組の充実
- 慢性腎臓病（CKD）について、コラムを記載
- 箱ものよりも人材育成を重視

# 素案の構成について（資料3）

## 1 現状・課題

- ・ポンチ絵（P1記載）

### (1) 糖尿病について

- ア 患者数及び死亡率
- イ 連携体制

### (2) 糖尿病の予防

- ア 総論
- イ 生活習慣
- ウ 特定健診・特定保健指導

### (3) 医療

- ア 総論
- イ 治療
- ウ 医療資源

## 2 施策の方向性

〈目指す方向（最終目標）〉

〈目標の達成に向けた施策の方向性〉

### (1) 糖尿病の予防

### (2) 糖尿病の医療

- ア 治療
- イ 重症化予防・合併症予防

- ・（コラム）慢性腎臓病（CKD）とは
- ・ロジックモデル（P13記載）
- ・指標一覧
- ・参考指標一覧
- ・糖尿病の医療機能の連携体制（P16記載）
- ・糖尿病の医療の提供体制

# ロジックモデルについて（資料4）

## ↓ 素案記載のロジックモデル

### 初期アウトカム

C101	● 特定健診受診率
C102	特定保健指導実施率

### 中間アウトカム

#### 【糖尿病の予防】

B101	● 特定健診受診率（再掲）
B102	特定保健指導実施率（再掲）

### 最終アウトカム

●は重点指標

A101	【データ精査中】糖尿病有病者数（40-74歳）
------	-------------------------

C201	● 【データ精査中】 特定健康診査での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合
C202	糖尿病専門医数（人口10万人当たり）
C203	糖尿病療養指導士数（人口10万人当たり）
C204	神奈川糖尿病療養指導士数（人口10万人当たり）

#### 【糖尿病の治療・重症化予防・合併症予防】

B201	インスリン治療の実施割合
B202	● HbA1cもしくはGA検査の実施割合
B203	● 尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合
B204	● 眼底検査の実施割合
B205	クレアチニン検査の実施割合
B206	外来栄養食事指導の実施割合
B207	糖尿病患者の年齢調整外来受療率

A201	【データ精査中】糖尿病治療を主にした入院の発生（DKA・昏睡・低血糖などに限定）（糖尿病患者1年当たり）
A202	● 糖尿病患者の年齢調整死亡率（男性）
A203	● 糖尿病患者の年齢調整死亡率（女性）
A204	● 糖尿病性腎症に対する新規人工透析導入患者数（人口10万人当たり）
A205	治療が必要な糖尿病網膜症の発生（糖尿病患者1年当たり）
A206	【データ精査中】糖尿病患者の下肢切断の発生（糖尿病患者1年当たり）

# 素案の指標及び目標値について（資料2-2、2-3）

## ■目標値設定の考え方

- ・他計画で目標設定した指標は同じ目標値を設定
- ・過去データから推移を確認できる指標は過去データから設定
- ・全国平均と比較して設定



- ・ 上記の考え方により、目標値を設定
- ・ 各指標の目標値については、資料2により説明

# 本部会でご協議いただきたい事項

1. 「委員の意見への対応」や「指標の分類」について、事務局の検討結果が適切か。
2. 素案について、内容が適切か。追加記載が必要な事項がないか。

**説明は以上です。**